

畜産概論（一般科目）

● 回答は解答欄に記入すること

わが国の畜産に関する以下の文章について、下の＜選択肢＞の中から（ ）内に入る適当な語句を選び、その記号を記入しなさい。（各 4 点×25）

- 1 令和 7 年までの乳用牛飼養戸数・頭数の推移をみると、飼養戸数は毎年（1）傾向である一方、1 戸あたりの飼養頭数は（2）傾向であり、（3）化が進展している。
- 2 全国の令和 6 年における農業産出額のうち、畜産が占める割合は約（4）%である。
- 3 愛知県は、令和 6 年における畜産の農業産出額は全国第（5）位と有数の畜産県である。
- 4 乳用牛の代表種である（6）種は、国内で飼養されている乳用牛の約 99%を占めており、最大の特徴として（7）が多いことが挙げられる。また、（6）種の次に飼養頭数の多い（8）種は、岡山県等で約 1 万頭数飼養されており、特徴として、乳成分の（9）が高いことが挙げられる。
- 5 肉用牛には 3 種の区分があり、それぞれ（10）、（11）、（12）と呼ばれている。
（10）の和牛 4 品種のうち、飼育頭数の約 97%を占める（13）は、脂肪交雑の点で優れている。また、岩手県で多く飼養される（14）は、放牧適正が高く粗飼料で効率的に赤身肉を生産する。
- 6 養豚では、主に異なる 3 つの品種を掛け合わせることによって、それぞれの両親や祖父母が持つ特徴を活かし、肉質、発育性、多産性などを向上させ、経済効率を高める豚肉生産が行われている（三元交配）。一般的には、（15）種、（16）種、（17）種が用いられ、これらの交配により生産される肉豚は、それぞれの品種の略号をとって、（18）交雑種と呼ばれる。
一方で、純粋種での生産も行われており、我が国では鹿児島県の「黒豚」に代表される（19）種が有名。
- 7 めん羊においては、我が国では（20）種が最も多く飼養されており、早熟早肥で産肉性に富み、良質なラム肉を生産するとされている。また、山羊においては（21）種が国内で使用されている乳用山羊の大半を占めている。
- 8 アニマルウェルフェアとは、「快適性に配慮した家畜の（22）管理」と定義されており、①飢え、渇き及び栄養不良からの自由、②恐怖及び苦悩からの自由、③身体的及び（23）の不快さからの自由、④苦痛、傷害及び（24）からの自由、⑤通常の行動様式を発現する自由の「5 つの自由」がアニマルウェルフェアの概念として知られている。
- 9 トレーサビリティ制度とは、BSE（牛海綿状脳症）のまん延防止及び牛の生産流通履歴情報の把握を可能とするもので、牛一頭毎に（25）が付与され、全国データベースで情報が一元的に管理されている。

畜産概論（一般科目）

＜選択肢＞

ア 1 イ 5 ウ 11 エ 34 オ 90 カ 肉専用種
 キ 乳用種 ク 交雑種（F1） ケ 外国種 コ ジャージー サ ホルスタイン
 シ ブラウンスイス ス 無角和種 セ 黒毛和種 ソ 日本短角種
 タ 褐毛和種 チ デュロック ツ ランドレース テ 大ヨークシャー
 ト バークシャー ナ ハンプシャー ニ 梅山豚 ヌ 乳量 ネ 脂肪交雑
 ノ 乳脂率 ハ 乳タンパク率 ヒ 増加 フ 減少 ヘ 衛生 ホ 作業性
 マ 生産性 ミ 増産 ム 飼養 メ 安心・安全 モ LWD ヤ LYD
 ユ LWB ヨ 疾病 ラ 熱 リ 湿度 ル 大規模 レ 小規模
 ロ 個体識別番号 ワ 種畜証明書 フ 出生地 シ 豚熱 A 口蹄疫
 B 飼料価格 C 地価 D メリノ E コリデール F サフォーク
 G 日本ザーネン H ボア

＜解答欄＞

1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25-					

家畜の 種類		受験番号		氏名	
-----------	--	------	--	----	--